道道倶多楽湖公園線(紅葉谷)の整備促進

〔登別市·継続〕

現状と課題

本路線は、日本有数の温泉地である「登別温泉」への主要なアクセス道路であるとと もに登別温泉地区の住民にとっては日常生活上、また、防災上重要な幹線道路でありま すが、歩道が設置されておらず、車道幅員も狭く(6m)、急カーブ(最小半径50m)が 連続し、さらに急勾配(7%)となっております。

平面線形の改善、車道の拡幅、勾配の緩和、歩道の設置についての整備促進が図られ るよう要望します。

要望内容

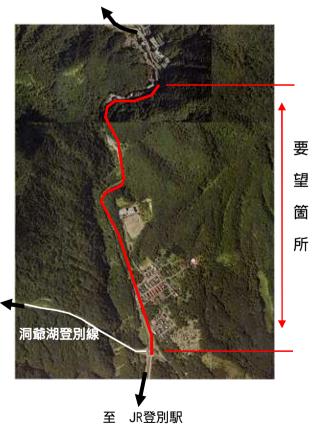
紅葉大橋交差点から登別厚生年金病院までの区間の整備促進 L=1.670m

- ・平面線形の改善
- ・車道の拡幅
- ・勾配の緩和
- ・歩道の設置



最徐行により交差する観光バス

至 登別温泉街



事業効果

観光客及び地域住民の安全確保 道路拡幅による渋滞緩和

交通事故の減少 安全な歩行空間の確保